

(様式3)

会議の開催結果について

1 会議名	河内長野市バイオマスタウン推進協議会
2 開催日時	平成28年9月28日(水) 14:30から
3 開催場所	河内長野市立市民交流センター 3階 視聴覚室
4 会議の概要	1. これまでのバイオマスタウン推進協議会の経過について (1) 竹 (2) 廃食用油 (3) 木質 2. 間伐～間伐材等の有効利用の産業化に向けた研究報告について 3. 河内長野市バイオマスタウン構想の見直しに係る諮問について 4. 河内長野市バイオマスタウン構想の見直しについて 5. その他
5 公開・非公開の別 (理由)	公開
6 傍聴人数	0人
7 問い合わせ先	(担当課名) 環境経済部 環境政策課 (内線 415)
8 その他	

* 同一の会議が1週間以内に複数回開催された場合は、まとめて記入できるものとする。

平成 28 年度第 1 回 河内長野市バイオマスタウン推進協議会 議事要旨

開催日時：平成 28 年 9 月 28 日(水), 14:30～16:20

開催場所：河内長野市立市民交流センター 視聴覚室

〔出席者〕 (省略)

次第

1. これまでのバイオマスタウン推進協議会の経過について
 - (1) 竹
 - (2) 廃食用油
 - (3) 木質
2. 間伐～間伐材等の有効利用の産業化に向けた研究報告について
3. 河内長野市バイオマスタウン構想の見直しに係る諮問について
4. 河内長野市バイオマスタウン構想の見直しについて
5. その他

開会

開始時間になり、会長あいさつの後、任期満了に伴う副会長の選任を行ったところ、堀委員が選出され、堀委員から副会長就任の承諾をいただき、議題に入った。

議題

1. これまでのバイオマスタウン推進協議会の経過について

- (1) 竹

資料 1 - (1) に基づき、事務局より説明を行った。

- (2) 廃食用油

資料 1 - (2) に基づき、事務局より説明を行った。

- (3) 木質

木質については、くろまろの郷での薪販売（森林組合）や緑地整備により切り出される樹木を薪として供給（森林ボランティアトモロス）などを行っている。薪の利用を促進させるため、農業用の薪ストーブの普及を試みたが、農業者からは火災の恐れがあるため、燃焼試験の実施には至っていない。

また、近畿大学理工学部が研究しているバイオコークスについて、大阪府環境農林水産総合研究所が協議会を立ち上げ（当課も参加）、燃焼試験や採算性の検証等を行ったので、その結果も踏まえて案件 2 と併せて報告した。

2. 間伐～間伐材等の有効利用の産業化に向けた研究報告について

資料 2 に基づき、事務局より説明を行った。

河内長野市単独ではバイオマス資源の供給にも限界があるため、近隣市と連携して進めていきたいと考えている。本市と同じくバイオマスタウン構想を策定している岸和田市に意向を確認したところ、連携を承諾いただいている。

3. 河内長野市バイオマスタウン構想の見直しに係る諮問について

河内長野市長より浦出会長に河内長野市バイオマスタウン構想の見直しに係る諮問を行った。(文書は若林課長が代読した。)

4. 河内長野市バイオマスタウン構想の見直しについて

資料4に基づき、事務局より説明を行った。見直しの方向としては、多岐にわたるバイオマスの利活用を記載していた前回の構想をスリム化して、竹、廃食用油、木質に特化した構想にしたいと考えている。

竹については、現在の構想に記載されていないため、追加し、コンポストの商品化を目指して研究を進めるとともに、以前に森林組合に試作品を見せていただいたような竹製品の開発ができればと考えている。

廃食用油については、現在のリサイクルの形が市民に見えにくいので(靴底や歯ブラシの柄などゴムやプラスチックの原材料として利用)、見える形で廃食用油回収事業をPRしていきたい。

木質については、林地残材、剪定枝など項目を分けて記載していたものを一括して記載したい。薪の需要と供給をつなげ、薪の利用が促進されるような取り組みを考えたい。

(意見等)

第5次総合計画、環境基本計画がどのように変わったのかが分かるものを提示してほしい(浦出会長)。⇒各計画のバイオマス関連事項のみを抜粋し、委員の皆さんにメールでお送りします。

廃食用油は新しい回収方法を考えてみては。例えば、マンション管理会社と提携して、市内のマンション住民から廃食用油を回収する仕組みを作れば、広い自治会エリアを回らずに多くの方から回収できるのでは。また、管理会社も社会貢献できるとのことで協力を取り付けやすいと思う(西條委員)。

木質については、薪を使うためにはまず薪ストーブを増やしていく必要がある(西條委員)。

バイオマスとは少し離れるかもしれないが、吉野では木で作った水車で小水力発電を行っている。見直しする構想の中で小水力発電についても触れてほしい(浦出会長)。

5. その他

平成28年11月5日(土)・6日(日)にノバティホールにおいて自然保護展を開催する。日曜日には講演会も開催し、大阪府立大学大学院平井准教授にお話しいただくので、ぜひ見に来てほしい。

平成28年12月14日から3日間、東京ビッグサイトにおいて農林水産省が主催するアグリビジネス創出フェアが開催される。同イベントでタケコンポストの研究成果を展示発表できるよう、参加申し込みを行っている。また、それに先立って、市内農業者を対象とした発表会を市役所で開催する予定である。詳細が決まればお知らせするので、見に来てほしい。

次回の会議は、事務局からは11月を提案したが、会長からはもう少し時間を設けて1月に開催してほしいとのことであった。

閉会